

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Like Pot 久留米		
○保護者評価実施期間	2024年 12月15日		～ 2024年 12月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2025年 1月13日		～ 2025年 1月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 1月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースはしっかり確保されているが、利用者の年齢や人数とともに(特に中高生クラス)、手狭に感じることがある。	年齢や活動内容などで、小集団で活動を実施するなど工夫をしながら部屋の狭さへの対応やしっかり体を動かす活動などを提供している。	室内だけではなく、ソーシャルスキルに対しては事業所外の環境を活用しながら取り組むなど、より活動内容に応じて、適切な環境で活動提供を行う等、年齢に応じた対応を行っていく。
2	保育士や理学療法士を中心に、ソーシャル活動や運動活動などさまざまな活動の提供を行っている。今後はより本人の特性に応じた(運動の必要性)、個別プログラムなどの実施に力を入れていきたい。	ここで必要な運動プログラムや活動プログラムなどを作成し取り組んでいる。誰でもできるプログラムから、個々の特性に応じて必要なプログラム(またはその他の子への応用なども含めて)の充実を図っている。	振り返りを行いながら、プログラムの充実を図っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ビル内の事業所のため、戸外活動などに制限がかかってしまう。	現在は、近くの公園や地域の体育館などを活用して活動を行っているが、自然に触れる機会や育てる機会などが持ちにくい。	学校休日日を活用し、月案作成時、戸外活動を計画的に設定する。
2	事業所ビル自体が、経年劣化しているため安全性に欠ける部分がある。また、建物の構造上天井が低くボール遊びなどの活発な運動がしにくい状況。	事業所ビルの経年劣化や構造。	・定期的に安全点検、補修を実施する。 ・室外の環境も活用し活動を提供していく。
3			